



逆紹介率

<項目解説>

紹介率とは逆に、他の医療機関へ紹介した患者の割合を示す指標となります。症状が軽い、または症状が落ち着いてきた患者さまには「地域のかかりつけ医」を受診していただくことで、大きな病院への受診者集中の回避や、患者さまの利便性・快適性の向上へ繋がります。

<当院の実績>

【平成25年度】	38.1%	(7,726/20,265)
【平成26年度】	48.7%	(8,723/17,894)
【平成27年度】	46.5%	(8,003/17,211)
【平成28年度】	57.7%	(9,264/16,052)
【平成29年度】	58.0%	(8,817/15,205)

<当院の自己点検評価>

当院は「地域の求める医療連携を考えた病院づくり」をミッションに掲げ、地域完結型医療を目指しています。そのために、医療連携の窓口を担う部署として地域医療連携室を設置し、各医療機関が有する医療機能を最大限活用できるよう、日々業務を行っております。

紹介と逆紹介の相互に関わる体制を充実させることにより、今後もさらなる地域連携の拡大を目指していきます。

<定義>

- ・「B009 診療情報提供料 (I)」「B010 診療情報提供料 (II)」算定数
- ・算式の分母は紹介率と同じものを使用する
- ※日本病院会Q Iプロジェクトの定義に準拠

<算式>

分子：「B009 診療情報提供料 (I)」「B010 診療情報提供料 (II)」算定数
分母：初診患者数－(休日・夜間の初診救急患者数－休日・夜間の初診救急入院患者数)